

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

令和6年9月2日

(宛先)
滋賀県知事

提出者
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)
滋賀県大津市長等1丁目1-35
氏名(法人にあっては、名称および代表者の氏名)
大津赤十字病院
病院長 小川 修
第25条第3項・第25条第4項
第27条第1項・第27条第2項において準用する同条例
第26条第1項
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第4項の規定に基づき、事業者行動計画を策定(変更)事業者行動報告書を作成したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあっては、名称および代表者の氏名)	日本赤十字社 社長 清家 篤
事業者の住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)	東京都港区芝大門1丁目1番3号

1 事業所の概要

事業所の名称	大津赤十字病院					
事業所の所在地	大津市長等1丁目1-35					
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	8	3	1	1	※ 産業分類・細分類名称を記載 一般病院
事業の概要	病院					
従業員の数	1462	人	作業時間	24	時間/日	
該当する事業者 の要件	☒ 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロリットル以上の事業所を県内に有する事業者					
	☒ 従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者					
	☐ 任意提出事業者					
主要な設備	ボイラ	2	台	熱源設備	5	台
	コンプレッサ		台	空気調和設備	65	台
				照明設備	6223	台
				その他		

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始 年度	4	年度	報告対象年度	5	年度
	終了 年度	8	年度			

3 計画の(内容・実施状況)

計画の (内容・実施状況)	別添のとおり
------------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

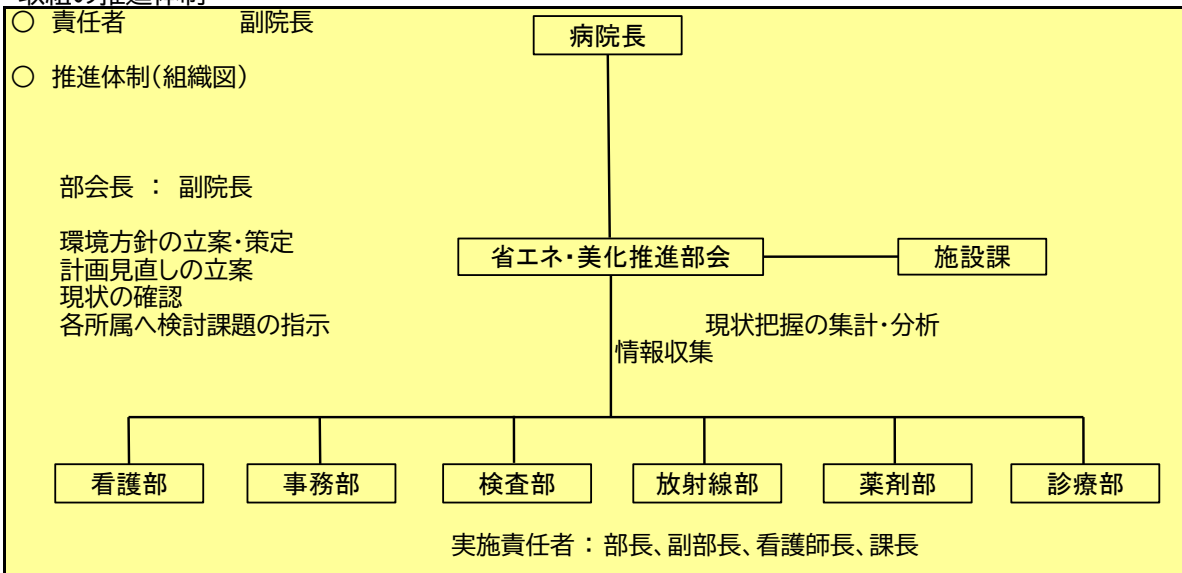
1 CO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

私たち大津赤十字病院の職員は、「人道・博愛」の赤十字精神にのっとり、患者様の人権と意志を尊重して、最善の医療を提供し、地域の人々の健康増進に務めるという企業理念のもと、医療機関として高度な医療を提供し、救急医療及び災害救護に貢献致します。

同時に私たち大津赤十字病院の職員は、地域に根ざした環境保全活動を通じて地域の方々とのパートナーシップを育み、大津赤十字病院を拠点とした環境社会の構築に寄与していきます。

- 1 事業活動を通じて、環境負荷を最小限にする仕事の仕組みをつくり、環境の保全と汚染の予防に取り組めます。
 - ① 省エネルギー・省資源に取り組めます。
 - ② 廃棄物の削減と再資源化に取り組めます。
 - ③ グリーン購入を積極的に推進します。
- 2 事業活動を通じた環境保全活動を定期的に見直し、継続的な改善に努めます。
- 3 環境保全に関連する法規制及び当病院が受け入れを決めた要求事項を遵守します。
- 4 この方針を具現化し維持するとともに、全職員に周知徹底いたします。
- 5 この方針を広く公開し、適切な情報提供に努めます。

2 取組の推進体制

3 これまでに取り組んできたCO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組

- 院内の照明設備をHf蛍光灯の導入。
- 外来棟トイレ照明LED化。
- 照明設備の使用していない区画の消灯。
- 昇降機の夜間・休日の台数制御。
- 給湯温度の設定温度を60℃から55℃変更。
- 冷房時の冷水設定温度を7℃から8℃に変更。
- 暖房時の温水設定温度を55℃から50℃に変更。
- 熱源設備の燃料転換(A重油から都市ガス)によるCO₂削減。
- 冷温水2次ポンプの台数制御。
- 自動扉の一部停止。
- 事務用機器の不要時の電源切断及びスタンバイモードの利用。
- 高効率熱源機器更新。
- 院内の照明設備をLED化。

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	設備導入	LED照明器具更新。	令和4年度～令和8年度	継続実施中
2	設備導入	空調設備の更新。	令和4年度～令和8年度	継続実施中
3				
4				
5				

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
上記(1)の取組等により、平成28年度を基準年度とし、以下の数値目標の達成を目指しています。 エネルギー使用量(原油換算KL) _____ で毎年1%削減 エネルギーの使用量と密接な関係をもつ建物延床面積 _____ なお、原単位の考え方は次のとおりです。 省エネ法により第1種エネルギー管理指定工場になっているため、上記の算出方法で表しています。	平成28年度と比較し、上記機器導入や、熱源機器の運転制御などを行い、原油換算値15.5%削減達成。 電力会社の二酸化炭素排出係数が減少していることもあるが31.6%削減達成。 前年度と比較すると、原油換算値は、9.3%削減、二酸化炭素排出量は、3.7%増加。 原油換算値は、熱源機器の運転制御や、照明器具更新により削減出来た。 二酸化炭素排出量は、電力会社の二酸化炭素係数の増加に伴い、増加した。

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

		計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			(4)年度	(5)年度	()年度	()年度	()年度
原油換算エネルギー使用量	kL	3,150	3,098	2,808			
温室効果ガス総排出量	t-CO ₂	4,965	4,655	4,827			
エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂	4,965	4,655	4,827			
非エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂						
CH ₄	t-CO ₂						
N ₂ O	t-CO ₂						
HFCs	t-CO ₂						
PFCs	t-CO ₂						
SF ₆	t-CO ₂						
NF ₃	t-CO ₂						
エネルギー等原単位の推移		0.058	0.057	0.052			

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

(第3面)

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1			
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	検討をした結果、設置場所がありません。
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ()	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

		計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
再エネ電気設備での発電量	kWh						
上記のうち自家消費量	kWh						

7 その他のCO₂ネットゼロ社会づくりに資する取組

(1) 調整後排出係数に基づく温室効果ガス排出量の推移

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
温室効果ガス 排出量の推移	t-CO ₂						
エネルギー起源CO ₂ 【調整後排出係数】	t-CO ₂						
【調整後排出係数】	kg- CO ₂ /kWh						
特記事項							

(2) クレジット等購入

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
グリーン証書の購 入	t-CO ₂						
クレジットの購入	t-CO ₂						
特記事項							

(3) 通勤や出張など人の移動および物流における脱炭素化の取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケ ジュール	
1				
2				
3				

(4) 業務で使用する車輛の脱炭素化の取組

		計画開始年 度前年度の 保有台数	実績報告				
			(4)年度	(5)年度	()年度	()年度	()年度
保有車輛の数	台	11	11	10			
上記のうち 次世代自動車等の 数	台	1	1	1			
特記事項							

(5) その他のCO₂ネットゼロ社会づくりに向けた取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組内容	実施 スケジュール	
1				
2				
3				
4				
5				